

【新規】若手職員のためのワークライフデザイン研修

～ 未来の自分を今日から考える ～

Ⅱ

専門研修

ステップアップ研修

目的

若手職員の早期退職増加という現状を踏まえ、自治体業務の意義と魅力を再認識させるとともに、自身の強みを把握し将来の働き方を主体的にデザインできる力を育成します。

内容

若手職員のためのワークライフデザイン 【鳥羽 稔】

- 地域社会と自分の役割の再認識
- セルフマーケティングについて
- セルフマネジメントについて
- ワーク・ライフのデザイン
- 組織へのエンゲージメント向上と離職防止

準備物

特にありません。

研修PR

日々の業務に追われる中で、自分のキャリアや働き方についてじっくり考える機会はなかなかありません。

本研修では、地域における自分の役割を再認識しながら、セルフマーケティング・セルフマネジメント・ワークライフデザインなど、これからの働き方に必要な視点を総合的に学びます。

また、組織へのエンゲージメント向上や離職防止につながる“働きがい”の再発見もテーマのひとつです。

「これからの自分をどうつくるか」、そのヒントを一緒に探してみませんか。

対象・日程等

対象者：市町村長等の推薦、希望職員
 日程：令和8年7月24日（金）
 定員数：36人
 場所：東北自治総合研修センター
 受付時間：午前8時30分～8時50分

講師

とば みのる 株式会社キャリア支援 公務員研修センター 講師



経歴

元国土交通省職員／元市川市職員

早稲田大学法学部卒。国土交通省関東地方整備局にて人事労務や建築行政など多岐にわたる業務に従事。その後、市川市役所に転職し、介護施設の運営や人事評価制度の改正、障害福祉部門での予算統括など、幅広い分野で経験を積む。

官民の人事制度や介護福祉サービスに関する著書や講演実績も多数あり、組織や地域を超えて貢献するため、人事・行政実務パートナーズ(株)/鳥羽人事労務オフィスを設立。

自治体施策研修（離職対策、自治体の多様な人材採用戦略）、人事評価者研修、コンプライアンス研修、地方自治法・地方公務員法研修、労働法研修を中心に、多くの自治体で講師として活躍している。

【主な著書】

『自治体の人事担当になったら読む本』（学陽書房）

『自治体の人事労務管理』（第一法規）

タイムスケジュール

9:00	9:30	12:00	13:00	16:30
開講式 お迎え	研修	休憩	研修	閉講